



あぐい

第140号

平成21年2月1日発行

議会だより



2P 議長新春あいさつ

3P 12月定例会

7P 一般質問

18P 子ども議会

新春のあいさつ



議長 竹内松彦

希望に満ちた新しい年を迎えられ、阿久比町民の皆様のご健勝、ご多幸と本年ますます飛躍の年となりますよう心からお祈り申し上げます。

昨年中は町政、議会に暖かいご支援と、ご理解をいただき深く感謝いたします。

昨年を振り返ってみますれば、町制施行55周年にあたり、いろいろな記念行事も行われ、町民の皆様とお祝いすることができ、ありがとうございました。また原油高騰の波で、農業をはじめ各業界にわたって大変厳しいものでありました。それに追い討ちをかけるかのように、米国より発せられ全世界に広がりを見せた金融不安、株

安、円高、倒産と百年に一度の大不況とまで言われるほどでした。それに伴い、期間労働者、派遣労働者の解雇など大変な年でありました。

阿久比町におきましても大変厳しい財政運営を余儀なくされておりますが、行政と議会が英知を絞りやらずにはならない事業、ま

ず未来の阿久比を担う子供たちの安全、安心のための学校、保育園等の耐震工事に、主要道路、生活道路の、充実に向け進めてまいらなければならぬと思っております。昨年12月27日より名鉄阿久比駅に常時特急電車が停車することに

をし、自然を残すべき所は大切に保存し守っていかねばなりません。人が人として安全で安心して、「住んでよかった」、「住んでみたい」そんなまちづくりを励んでいきたいと思っております。

「災害は忘れたころにやってくる」と、言われていますが、東海、東南海地震と、いつくるとも知れない災害に、ひとりひとりが防災意識を高め、また各地域において防災訓練の実施をぜひ実行していただき、自分が、家族が被災者とならないような手だてを考えていただきたいと思います。

議会、だよりは年4回発行しています。一人でも多くの町民の皆様方に「見て」、「読んで」いただくような「議会、だより」をめざして、議員一同がんばってまいるところであります。町民の皆様のお暖かいご支援、ご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、阿久比町民の皆様がますますの発展と、この一年が幸多い年となりますことを、ご祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。





あぐびっぴクリスマス会

平成20年第4回定例会

可決

・組合議会の議員定数を削減しました。

東部知多衛生組合規約の変更

可決

・出産育児一時金の額を改正しました。

国民健康保険条例の一部改正

可決

・公益社団法人等に係る町民税減免の経過措置及び個人の町民税の寄附金税額控除の対象を追加しました。

税条例等の一部改正

可決

・統計法が施行されることに伴い一部改正しました。

個人情報保護条例の一部改正

議案等

- ◎全員賛成可決
- 賛成多数可決
- ×賛成少数否決

議案

- ◎阿久比町個人情報保護条例の一部改正
- ◎阿久比町税条例等の一部改正
- ◎阿久比町国民健康保険条例の一部改正
- 東部知多衛生組合規約の変更
- ◎平成20年度阿久比町一般会計補正予算（第3号）
- ◎平成20年度阿久比町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- ◎平成20年度阿久比町下水道事業特別会計補正予算（第3号）
- ◎平成20年度阿久比町介護保険特別会計補正予算（第2号）
- ◎平成20年度阿久比町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- ◎平成20年度阿久比町水道事業会計補正予算（第2号）

意見書

- ×中小企業信用保証制度の抜本的な改善を求める意見書
- ×自主共済制度の適用除外を求める意見書
- ×消費税率の引き上げなどに関する意見書
- ×不安定雇用の解消を求める意見書

陳情

- 介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書
- 自主共済制度の保険業法の適用除外を求める国への意見書の採択を求める陳情書
- 商工会を中心とした地域商工業振興に対する支援体制の拡充についての陳情書
- 介護保険制度の報酬単価の引き上げを求める国への意見書採択についての陳情

阿久比町選挙管理委員会

委員および補充員が決まりました。

任期 平成20年12月25日から
平成24年12月24日まで

委員	補充員（順位順）
宮津博幸	小出直
山本友秋	八木晃弘
竹内修身	加藤三好
土井本治	竹内厚千

（敬称略）

平成20年度 一般会計補正予算

歳入に関する主な補正は町税、民生費関連の国県の負担金、補助金などの額決定に伴うものと、土木費関連の県の公共施設補償費などです。

歳出に関する主な補正は障害者医療費、子ども医療費、後期高齢者福祉医療費、道路改良用地費などです。

平成20年度補正予算一覧表

区分	補正額	補正後の額	
一般会計	20,501	6,469,037	
特別会計	国民健康保険	18,216	2,476,352
	下水道事業	6,115	990,055
	介護保険	369	1,240,436
	後期高齢者医療	313	210,831
水道事業会計	収益的収入	181	487,742
	収益的支出	▲303	534,639
	資本的支出	282	470,348

（単位：千円）

総務文教

町税、交付金など 追加補正

当委員会に付託されました3議案を審査いたしました。

条例の一部改正2議案につきましては、法改正等に伴う改正であります。一般会計補正予算は歳入における町税、交付金等の追加補正であり、歳出では職員の異動等による人件費の減額と入札額確定による減額が主なものであります。

3議案とも慎重審議の結果、全員賛成で可と決しました。

(稲葉景久議員)



ペア教室（保健センターにて）

建設厚生

東部知多衛生組合 議員定数を改正

当委員会に付託された議案は民生部関係6件、建設部関係2件の8議案であり、その主なものは出産時事故等による脳障害保険金3万円増額支給が認められるようになり、また東部知多衛生組合規約の改正は議員定数16名を12名に改めるものであり賛成多数で可決された。他の議案は全員賛成で可と決しました。

(澤田道孝議員)

意見書

否決 中小企業信用保証制度の抜本的な改善を求める 提出者 枡内美渡子議員

中小零細企業の強い批判を受けて、「原材料価格高騰対応等緊急保証制度」を創設し、「全額保証にする」としている。この制度は、わずか1年半の時限措置で、対象となる中小企業は全体の約6割程度である。一時的な小手先の対応ではなく、部分保証制度を廃止して信用保証協会の保証を10割に戻すように強く要望する。

賛成討論 杉野 明議員

景気悪化のもと、「責任共有制度」（貸し倒れ負担割合は保証協会80%・銀行20%）の導入により中小企業への銀行貸し渋りは重大な影響を与え、中小企業の「命の綱」と言われる保証付き融資が困難なものになっており、抜本的改善が求められる。

否決 自主共済制度の適用除外を求める 提出者 枡内美渡子議員

政府、金融庁が日本の健全な自主共済に規制と干渉を行っていることは、その団体と加入者に多大な不安と損失を招いている。よって、政府ならびに国会におかれては、現状を踏まえ、自主的な共済制度を新保険業法の適用除外にすることを早急に実行されるよう強く要望する。

賛成討論 杉野 明議員

保険法「改正」によって、共同組合原則に基づく共同組合やそれに準ずる共同組織体によって、団体の目的と構成員の相互扶助を図る為につくられた自主共済制度の運営が出来なくなるので、見直しを求める。

否決 消費税率の引き上げなどに関する 提出者 杉野 明議員

3年後から消費税を段階的に引き上げていく考えを明らかにした。昨今、景気悪化や物価高騰などによって、国民の暮らしは厳しさを増しているが、消費税の増税計画は国民の将来不安をかき立てて、消費をさらに冷え込ませるものとなる。国会及び政府に対し、消費税率の引き上げを行わないこと、食料品は非課税にするように強く要望する。

賛成討論 枡内美渡子議員

消費税は、庶民の消費を直撃する税金です。税率引き下げによる家計応援こそ、いま日本経済に求められる内需拡大への特效薬となり得ると思います。麻生首相が繰り返し強調する「3年後の消費税増税」は絶対におこなうべきではありません。

否決 不安定雇用の解消を求める 提出者 杉野 明議員

非正規雇用の処遇は、賃金や社会保険等の面で劣悪な状態におかれワーキングプア増大の主な要因になっている。誰もが意欲を持って働ける社会を目指し、働くものの視点に立った雇用の安定に資する制度を確立する必要がある。特に非正規雇用の急増は、1999年の「労働者派遣法改正」で、派遣労働が原則自由にされた。よって労働者派遣法を1999年以前に戻すよう要望する。

賛成討論 枡内美渡子議員

労働者派遣法の規制緩和が繰り返えされ、派遣労働者は321万人へと急増しています。不安定な雇用形態のもとで低賃金と無権利状態を強いられ、人間をまるでモノのように使い捨てにする労働派遣法を「派遣労働者保護法」に抜本改正すべきです。

Q&A

町政を問う



大村 文俊 議員

子どもたちのための学童保育に 委託事業者、保護者との連携を図る

Q 保護者と指導員そして阿久比町と力を合わせて信頼関係を築き、子どもたちのために学童保育運営の取り組みを伺う。

① 保護者の学童保育運営への参画を。
② 地域の理解と協力を深め、地域との連携を。
③ 来年度からの運営方針は。
④ 全児童対象で空き教室を利用するトワイライトスクールの実施は。

A ① 保護者会の運営への参画の必要性は認識している。来年度以降は、町・委託事業者・保護者と連絡調整を図りながら運営に努めていく。

② 地域の方々との関わりの方の会の設定について検討を加えていくことを考えている。
③ 現在委託契約している社会福祉法人ではなく、別の3事業者にお願ひし運営していく予定である。
④ 余裕教室、人材、学童保育との調整などの検討が必要で、現在のところ実施は考えていない。

魅力ある子育て支援センターに

親が親として力が発揮できるように支えていく

Q 利用者に満足してもらったための取り組みを伺う。

① 利用者の声に応えるためにも正職員の増員を考慮する。
② 子どもたちが、快適に過ごせる施設環境整備と屋外での遊び場整備は。
③ 子育ての大先輩でもあるお年寄りとの交流の機会を。
④ 発育に心配な両親のサポート体制は。
⑤ 保育園との連携は。

A ① 現状では支障をきたさず状況ではないが、今後職員の勤務体制を検討する。

② 空調設備に支障がある場合は、順次更新していく。芝生広場に補助制度を利用して遊具等の整備充実を図る。
③ お年寄りとの交流は良い助言の機会と認識している。
④ 毎月相談に応じているが、今後臨床心理士にお願いし対応していく。
⑤ 町立保育園との人事交流を行い、一環した保育の実現を目指したい。

まちづくりのためのバナー広告を

調査研究をつなぐ

Q 自分たちの住んでいるまちのことを真剣に考え、広報あぐい・ホームページ・電光掲示板・封筒・阿久比ブランド・マイクロバス等にバナー広告を掲載して、自主財源の確保、地域経済の活性化、親しみの持てるホームページづくりと住民生活の利便性の向上を図るために導入する考えは。

A 本町は、近隣市町と比較すると、広報紙の発行部数・人口規模・事業所数など相当規模が小さい。広報紙などへの有料広告掲載については、「事業として成立するのか」や、「町民サービスの向上及び地域経済の活性化などの波及効果」等について、先進地や近隣市町の取組み状況を参考にしながら、今後さらに調査研究していく。

一般会計から国保会計へ財政的支援を

繰入れは考えていない



杉野 明 議員

Q アメリカ発金融危機で、大企業では、派遣、期間労働者等の雇い止めが広がっています。こうした中で、国保税の滞納も広がり、資格証、短期保険証の人も広がり始めています。こうした時こそ、国や地方自治体の財政支援が問われています。①資格証明書の発行はあるのか、発行の理由は。②後期高齢者医療保険で19年度中に短期保険証が発行されているか。③本町は、全国で一番国保税が高かったが、今は何番目か。④国保税の軽減のために、一般会計からの法定外繰り入れしては。⑤最高限度額の引き上げをしては。

A ①1年以上国保税を滞納明書を発行しています。②後期高齢者医療保険での短期証の発行はありません。③平成20年度の愛知県保険者別賦課状況によれば、県内で24番目になります。④国保税の税額を軽減する目的で一般会計から繰入れを行うことは、現在考えていません。⑤今年度に賦課限度額を改正したので今後は、近隣市町の動向を見極めて判断します。

学校給食の保護者負担の軽減を

食材費は保護者負担が原則

Q 来年4月より学校給食の値上げが1食当たり小中学校が30円、幼稚園が10円を値上げするというが、財政支援の考えは。①平成19年度決算ベースで、小、中学校、幼稚園でそれぞれ年間いくらになるか。②東海市のように1食当たり10円の財政支援としては。③食に対する安全の関心が高まっている中で、地産地消の促進の目標を持って取り組んでいるか。

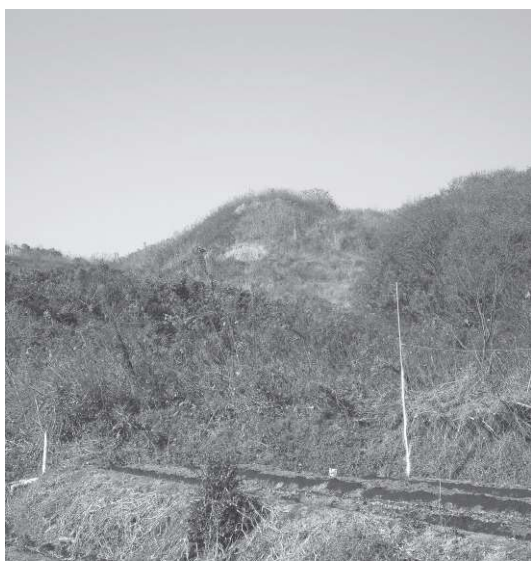
A ①給食費の値上げによる額は、小学校837万6千円、中学校427万2千円、幼稚園25万9千円、全体で1,290万7千円となります。②食材費は保護者負担が原則ですので、財政的支援の実施は考えていません。③地産地消の推進については、今後も検討を続けていきます。

植三股谷口地区、土地造成工事による土砂流出の危険

事業者・地主へ改善するよう指導

Q 土地造成業者から事業説明が植区になされ、その都度、問題点を文書で対応したにもかかわらず、問題点が反故にされ今日にいたっている。最近、事業所に行っても事業活動がなされていない。心配なのは大雨時に土石流の危険性があるのではないか。行政としてどう対応しているか。

A 事業区域内には防災上の対応として沈砂地が2箇所設置されており、関係各課による週1回パトロールを実施し、現地の確認をして監視を行っています。隣接地に被害が出ないよう監視すると共に、県知多建設事務所等と連絡を密にして、事業者並びに地主へ改善するよう指導をします。



三股谷口地区

その他の質問項目

● 悪臭の即効性のある有効な行政指導について



枘内美渡子 議員

阿久比町民の暮らしを守る政治家の トップに「定額給付金」について問う

正式な通知はない

Q 景気対策に有効な政
策と思われるか。首長
の会議では批判や国への注
文も報道されている。感想
は。所得制限が地方の裁量
に当たると思われるか。地
方分権をどのように解され
ているか。国民生活全般の
貧困化に対し町長が有効と
思う分野は何ですか。消費
税の増税案も示されたが、
町長の見解は。地域振興券
の総括を伺う。町の対応・
方針を伺う。

A 定額給付金の正式な
通知は、現在のところ
ない。

定額給付金については現
在のところ、11月28日に総
務省主催で行われた事務説
明会の配付資料しか届いて
いない。この資料にしても
地方の意見を伺うためのた
き台でしかないのです。詳
細は未だ決定されていない
国の政策で定められた事務
事業は粛々と進める。

10年前の地域振興券の対
象者は、5,197人、最
終的に換金された金額は、
1億357万円でした。

町の情報は町民全員(全世帯)に届くように

ネット配信は計画していない

Q 電光掲示板の設置に当たって町長は行政の情
報発信は大切と言われた。

しかし未整備地域が残され毎年まちづくり懇談会
で(高根台・メイツ巽が丘)要望がでてる。ケーブ
ルテレビ会社と地元任せでなく、町も要望に応え支
援をすべき時だ。さらに町は全域のサービスの並行
して考えていくべき。インターネットで動画配信の
方法もある。HPの活用も研究されたい。

A ケーブルテレビ会社は、本町と半田市のすべ
てのエリアで受信できるようにしていきたいと
考えており、要望があれば改めて自治会へ説明に伺
うとのこと。

番組のネット配信は、技術的には可能だが現段階
では計画していない。
行政情報を提供することは、行政の重要な責務と
考えており、今後もホームページの充実に努めてい
く。

授業支援員の配置でもっとある教育の保障を

特別支援学級・通級指導教室を申請中

Q 小学1・2年生は35人学級で、3年生は40人
学級に戻るが、影響は。また、自治体の裁量で
35人を続けた場合は。

集団生活になじめず友達との教育を受ける権利を奪
う行動にでている子どもがいます。特別支援学級・
通級の 신설について伺う。また、問題行動を起こす
子どもを見守る支援員の配置を提案するがいかか
か。町税に占める教育予算の割合を伺う。

A 40人学級に戻すと南部小学校で1クラス減り、
最大で1クラス38人になります。

35人学級の場合は、町費で教員1人分の人件費約
1千万円が必要です。

特別支援学級と通級指導教室を申請中です。
支援員の設置については検討します。
平成19年度当初予算における町税に占める教育費
の割合は、24・47%となっています。

その他の質問項目

- 男女共同参画社会の早期実現にむけて
- 棕岡地区(エスベランス丸山進入路)の信号機設
置に関して
- 役場および学校に産業医の配置を

学校・社会教育に関する現状(課題)との対応



渡辺 功 議員

学校への信頼を高めていく

Q

全国的に、不登校、激しいいじめ、自殺や事件が後を絶たない。しかも、これらの様々な問題は、圧倒的多数の普通の子供たちが起こしている。

そこに一体何があるのか。私見も交え議論をしながら本町の教育の現状や課題さらには対応について伺う。

①教育問題が社会的に議論されているが「子ども

の変化の背景に大人自身が大きく変化したことがあるからでは」と考えるが、教育長の見解を。

②「学校教育力の低下」という問題に対してどのような認識か。
③子どもたちへの道徳教育についての現状と考え方について。
④町内の幼保・小・中における、いじめの認知件数は。
⑤適応指導教室「こすも

す」での相談件数と内容ならびに対応は。

⑥通学路は、どのようにして決まるのか。また変更は可能か。
⑦20年度の町教育委員会
の主な活動内容と課題について。
⑧20年度の全国学力テストの取り扱いについて。
⑨教育委員会を学校教育に専念させる体制に改革してはどうか。

A

①自分勝手に無責任な大人が増えていきます。

②教員の力量は低下しているとは思っていません
③道徳は、どの学年も35時間あり実生活に生かしていくことが大切です。
④今年度上半期で小学校3件、中学校1件です。

⑤同時期で不登校、就学相談など126件の相談があり解決に向け親身に
対応しています。

⑥通学路は、毎年度各学校が学区内を調査し決定
しています。なお、変更は可能です。
⑦今年度は学校耐震化事業やスポーツ村トレーニ

ング室の移転等を行いました。学校耐震化の早期完了などが課題です。

⑧調査に参加することで、自らの教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図っています。
⑨教育委員会の体制は、
現行のままで問題はない
と考えています。

来年度予算編成にむけて

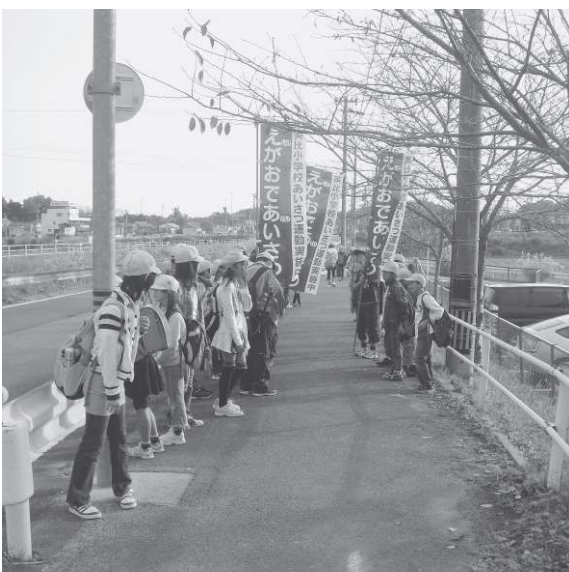
事業の見直しは考えていない

Q

①景気の悪化による税収等、財政への影響について。
②現行実施している施策の中で、来年度見直し等を検討しているものがあるか。

A

①平成21年度町税については、約1%減を見込んでいます。この内、法人町民税の影響は免れない。現在のところ比較的に影響が少ないと考えているが、最近の経済情勢の不透明感、輸出産業等の大幅な減益等により、更なる税の減収が見込まれる場合は、経費の削減を図るなかで、財政調整基金の繰入等で調整していく。
②事業の見直しは、現在のところ考えていない。



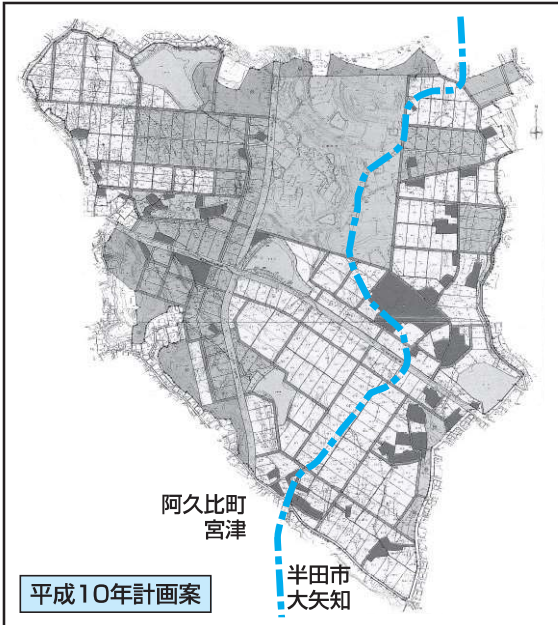
幼保小中高一斉あいさつ運動



勝山 議員

土地改良事業と都市計画道路の推移は

懇談会を開催し事業推進



宮津・大矢知土地改良事業図

Q

①宮津・大矢知、阿久比・矢高土地改良事業の進捗状況は。
②都市計画道路矢高横川線を先行する考えは。
③宮津・板山区画整理組合が施工中の道路に、都市計画道路矢高横川線を接続の考えは。
④宮津・大矢知土地改良事業は半田市との共同事業と考えるが町の考えは。
⑤知多地域バイオマスネットワーク事業を阿久比町はどのように考えるか。

A

①両地区とも、準備委員会の懇談会を開催して事業推進の働きかけを行っています。
②都市計画道路矢高横川線の道路建設は、土地改良事業と一体化した事業で進めます。
③町道板山宮津線の道路建設も土地改良事業と一体化した事業で進めます。
④当初から共同事業と考えています。
⑤畜産と地域環境に関する研究会を進めて行きたいと考えています。

上下水道の仮復旧工事を問う

管理基準、立会、パトロールなど実施

Q

公道で工事を行う全ての事業で工事完了までの間の住民への安全と安心への、さらなる取組を。
①仮復旧工事での出来高管理は行っているのか。
②仮復旧工事完了時の立会いはあるのか。
③本舗装までの安全管理は。
④仮復旧工事完了後の再施工への特に定めた基準はあるのか。

A

①愛知県建設部工事標準仕様書に定められた出来形管理基準に基づき、厚さと幅を確認します。
②仮復旧の状況を確認するため、施工に合わせて立ち会っています。
③工事期間中は施工業者、工事完了後は上下水道課職員がパトロールを実施し、不良箇所を補修を行います。
④施工に瑕疵があれば、再施工を指示します。



今後の町財政運営は

安全・安心・安定を旗印に取組む



三留 亨 議員



Q 米国発金融危機により世界的に大不況の時代に入った。わが国の金融界は小泉・竹中改革により「経済大国の中で唯一無傷の存在」といわれるが自動車関連産業を筆頭に、今後長期にわたる厳しい経済運営を余儀なくされる。特に経済の低迷が年度全般にわたり影響する平成22年度以降の税収が問題だと思ふ。先ごろ提出された商工会の要望書にも懸念が強くにじみ出ている。

中長期的な町財政運営について伺いたい。



A 「安全・安心・安定」を旗印に(1)教育環境の整備(2)地域福祉の増進(3)生活環境の整備(4)産業の振興(5)住民サービスの向上を施策の目標として予算編成に取組んでいます。

大規模投資については、小中学校耐震補強事業・坂部駅北歩道改良事業・町道108号線バイパス道路改良事業など。また、平成22年度以降では、土地基盤整備事業、土地区画整理事業などを計画している。

全国学力テストの活用を問う

各学校や教育委員会が改善を図る



Q 全国学力・学習状況テスト結果の公表について各自自治体教育委員会の対応が分かれている。市町村別・学校別の公表拒否はかつての日教組「学力テスト反対闘争」「勤務評定反対闘争」に文部省が屈し「ゆとり教育」「極端な平等主義」「国旗国歌反対」「自虐史観歴史教育」等による「学力低下」「校内暴力」など教育劣化の過程を思いださせる。一定の配慮をしつつ堂々と公表すべき。本町教育委員会の対応と児童生徒の評価について問う。



A 全国学力・学習状況調査は、全国的な状況との関係において、各学校や教育委員会が自らの教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るためのものです。

数値結果の公表はしません。数値が一人歩きし過度な競争や順位付けで混乱する恐れがあります。

本町の評価は、知識を問う問題の正答率が高いが、知識を活用する問題は低い傾向があります。

本町の観光振興対策は

計画段階で検討



Q 本年10月「観光庁」が発足。法律も「観光基本法」から「観光立国推進基本法」へと改正され、国の活力源に観光事業推進を位置づけようとしている。



A 本年7月「観光圏」整備に観光旅客の訪問及び滞在の促進に関する法律」が施行。知多半島の5市5町を知多地域観光圏として国の認可を受けるよう検討を進めている。

いま知多半島の各市町は自然・産業・歴史・文化などの観光資源と、空港・道路・鉄道などのインフラを有機的に結合し、観光振興を契機に地域の活性化を図ろうとしている。本町も、この好条件、チャンスを大いに生かすべき。本町の観光振興対策について問う。

しかし、市町の観光資源には、集積度や成熟度に大きな違いがあるので、知多地域観光圏として共同して整備する内容が計画される段階で、具体的な観光振興策も検討したいと考えている。



セントレアにて

その他の質問項目

- 表札を出さない住民の地域活動への参加について



山本 幸司 議員

町の財政状況と自主財源の対策は健全であるが、財政基盤の安定・確立に努める

Q ①アメリカ発の金融破綻の中、町の財政状況について伺う。

②町長は所信表明で、町の財政は厳しくなると述べているが、その根拠と、対策、将来の町の自主財源について伺う。
③厳しい経営が続く農・商工業者の為に、町長は経営的感覚をもって根本的な打開策、及び支援策を期待されるが、その方策をどのように考えているのか伺う。

A ①平成19年度決算の財政状況は、早期健全化基準及び経営健全化基準を下回っており、健全である。

②新規の工業団地の造成及び企業誘致、宮津板山等土地区画整理事業の推進、市街化区域の拡大による土地の付加価値の向上など安定した税収確保を進め、財政基盤の安定・確立に努めていく。

③農業経営基盤強化資金利子補給補助、農業者団体助成、愛知用水二期事業負担などや、商工業者の育成・経営指導を行う商工会への助成や商工業振興資金の融資などの支援策を行っています。



阿久比・矢高土地改良事業予定地（阿久比高校南側）

近隣市町との連携を

広域的な連携が必要

Q ①半田市との上水道、ゴミ問題、環状線等、様々な課題があると思うが、現況について、どのようになっているのか町長に伺う。

②東浦町が2年後に市制に移行すると聞く。本町の高根台地区の住民は、道一本隔てた所に位置し、関心の高いところであるが、各行政間の問題として、本町に何らかの報告なり相談があったのかを町長に伺う。

A ①知多中部広域事務組合では消防・救急・斎場を、東部知多衛生組合ではゴミ処理・し尿処理を、知多地区農業共済事務組合では農作物・家畜共済・園芸施設共済を行っている。また、知多5市5町により、知多地区広域行政圏協議会、知多地方教育事務協議会、知多地方視聴覚ライブラリー協議会がある。今後も、効率的で質の高い住民サービスを提供するためには市町を越えた広域的な連携が必要と考えている。

普通財産の払下げの現状は

条例等に基づき適正に処理



澤田 道孝 議員

廃道敷等処分審査会とは

審査会の委員は、副町長・教育長・会計管理者・総務部長・民生部長・建設部長及び教育部長とし、副町長を会長とする。

会長は、必要に応じて審査会を開催し会務を総理する。

Q 現在、使われていない廃道等普通財産の管理及び払下げは適切になされているか伺う。

① 不法占有を野放しにしていないか、注意・督促をすべきと思われるが。

② 払下げ価格が高すぎる結果として不法占有を助長しているのでは。

③ 払下げ・交換について不必要なハードルを設け、土地の有効利用促進の妨げを行なっていると思われるが。

④ 土地の有効利用を一義的に考えた方策を実行していただきたい。

A

① 不法占有者の件数は把握していない。不法占有と判断された時点で解決を図ります。

② 払下げ単価は、阿久比町普通財産の払下げに関する事務処理要領に基づき、廃道敷等処分審査会で決めます。

③ 普通財産の交換は阿久比町財産の交換・譲与・無償貸付等に関する条例で定めています。

④ 払下げ・交換は、公平・平等に処理します。

ちょっと一息

産業まつりに参加

11月15・16日開催の産業まつりにおいて、議員有志により餅つきコーナーを設け参加しました。

もち米は、町制55周年記念事業「田んぼアート」で収穫したもち米で、子どもたちも参加し楽しくつきあげ、あんど、きなこ餅を販売しました。収益金の一部は、阿久比町社会福祉協議会に寄付しました。



ふれあい餅つきコーナー





鈴木 一夫 議員

あぐい教育の日の取組みを伺う

教育的イベントを展開していく

Q まちづくりは人づくりの視点に立って幼保小中一貫教育を進めているなかで、過日行われた一斉公開授業・保育を伺います。

A ①この教育の日の目的、狙いは何か。②今回の取組みの目玉は。③保護者や地域の方々の参加状況は。④親の反応、学校側の評価はどうであったか。⑤あぐい教育の日に関して、今後の取り組みについて伺う。

A ①目的は、家庭・学校・地域が一体となり、教育を足もとから見直すためです。②小中学校で各校長が特別講座を行いました。③参加者は全体で約1,200人です。④家庭や地域の力が学校を支えていることを再認識した一日でした。⑤11月2日を中心に、一斉公開や作品展・音楽会等の教育的イベントを展開していく予定です。

特急が常時停車に伴う町じわりは 活力ある利便性の高い町に



Q

12月27日の名鉄のダイヤ改正により阿久比駅に特急が常時停車すると発表がありました。

駅前周辺、役場周辺は中心市街地のまちづくりに大きな機会を得たものであります。今後の市街地拡大画整理事業等の開発が活発に進められるものと思ひ、以下伺います。

①駅前周辺の土地利用をどう対応するか。
②地元地域の活性化をどうするか。
③本件に関する町長の思ひは。

A

①平成22年に改訂予定の阿久比町総合計画等、町の土地利用計画に基づき、関係地権者等と話し合いながら土地利用を進めます。

②人口増加に対応するため、道路や環境の整備を進めます。県道名古屋半田線と矢高横川線の事業の推進に努めます。

③新たな住民や産業を呼び込み、さらに活力ある利便性の高い町づくりを進めていきます。

給食費の値上げは

食材費高騰のため値上げ予定

Q 栄養バランスのとれたおいしい学校給食は、「食育」の点からも非常に重要なものであります。来年度からの値上げ予定について伺います。

A ①値上げについてどう考えているか。
②他市町の状況はどうか。
③値上げするとしたら保護者の方々にどう説明し今後の予定について伺う。

A ①給食費は16年間据置いてきましたが、食材費の高騰のため、やむを得ず新年度から小中学校で1食あたり30円、幼稚園・保育園で10円の値上げを予定しています。

②5市の対応はまちまちですが、5町では足並みを揃えて値上げする予定です。

③学校を通じて保護者の皆さんにお知らせしていきます。

その他の質問項目

● 幼保小中高一斉あいさつ運動について

議会だより編集特別委員会視察研修報告



静岡県吉田町

吉田町

面積：20.84km² 人口：28,964人
世帯数：9,292戸
一般会計予算：85億3,500万円
《自主財源66億5,913万円》

阿久比町

面積：23.94km² 人口：24,904人
世帯数：8,281戸
一般会計予算：63億7,700万円
《自主財源48億4,738万円》



函南町

面積：65.13km² 人口：38,897人
世帯数：14,781戸
一般会計予算：105億7,000万円
《自主財源69億2,231万円》

※人口、世帯数：平成20年3月31日現在住基台帳
※一般会計予算：平成20年度当初予算



静岡県函南町



議会だより編集特別委員会の視察研修で静岡県吉田町と函南町へ行きました。主な研修内容は、議会だよりの編集の基本である「わかりやすく、読みやすく、公正に」の誌面づくりでは、町民の皆様に議会の様子ができるだけ詳しく説明しようとして文字数が多くなると敬遠され、文字を少なくして写真やスペースを多くとれば見やすくなるが内容の要約が難しくなるのが共通のテーマでした。議会だよりが皆様に愛読されるように努力してまいります。

定例会の進行順序

本会議 初日の内容

- 開会……………【全議員の1/2以上の出席が必要で、議長が宣言します】
- 会議録署名議員の指名…【署名議員は2名で議長が指名をします(議席番号順)】
- 会期の決定……………【会期とは開会から閉会までをいい、議会の議決で決めます】
- 一般質問……………【議員が通告順に町政全般について質問をいたします】
- 議案上程……………【議案を会議にかけます】
- 提案趣旨説明……………【町長が議案の提案趣旨の説明をします】
- 議案説明……………【関係部長が議案の説明をします】
- 質疑……………【議員が議案について質疑し、提案者が答弁します】
- 委員会付託……………【議案を詳細に審査するために各常任委員会へ付託します】

各常任委員会 の内容

総務文教委員会
建設厚生委員会

- 議案の説明……………【町の担当者が付議された議案について説明します】
- 質疑……………【委員が議案について質疑し、担当者が答弁します】
- 議案の審査……………【出席委員が議案について審査します】
- 採決……………【出席委員が多数決により委員会の意思を決定します】

本会議 最終日の内容

- 委員長報告……………【各委員長が委員会での審査の経過及び結果を報告します】
- 質疑……………【議員が委員長報告に対する疑問点をただします】
- 討論……………【議案について賛成や反対の立場で意見を述べます】
- 採決……………【議案について多数決で町議会の意思を最終決定します】
- 閉会……………【議長の宣告で議会の会期が終わります】

議会日誌

- 10月8日 • 知多中部広域事務組合議会
第4回定例会
- 10月21日 • 社会福祉協議会理事会

- 10月23日 • 社会教育委員連絡協議会
- 10月30・31日 • 知多中部広域事務組合議会行政視察
- 11月5・6日 • 議会だより編集特別委員会視察研修

追跡レポート 2年前のあの答弁はどうなった!!

過去に質問した内容が現在どうなっているか調査しました。

Q 子育て支援策を前へ

A 中学3年生までの入院医療費無料については、平成19年度中に実施し、子育て支援センターにつきましては既存の施設を有効に活用し開設に向けて検討していきます。

現在は

平成19年4月から、中学卒業までの子どもの入院医療費の助成を実施しました。子育て支援センターを平成20年4月にスポーツ村クラブハウス2階に開設しました。

Q 避難所となる学校の安全性は

A 小学校の屋内運動場については、平成15年度に東部小学校の耐震補強を、今年度は英比小学校屋内運動場の建替えを実施している。今後、南部、草木小学校の耐震補強を実施する。

現在は

小中学校の耐震化率は現在73%です。平成22年度で耐震化工事は全て完了予定です。



城山保育園



英保育園



北原保育園

英比学区3保育園統合については、平成21年度に検討を加え報告書にまとめる予定です。

現在は

A 英比学区の人口増加は期待できず、園児数の減少傾向が続くと思われることから、地域の方々や保護者の統合に対する理解が得られるかなどが考えられます。今後は統合の検討委員会を立ち上げて取り組んでいきたい。

Q 英比学区3保育園の統合は

子ども議会

枅内美渡子議員



逝去

枅内美渡子議員は、平成21年1月1日逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
(略歴)

昭和33年1月12日生
阿久比町議会議員
(平成11年5月～)
文教厚生委員会委員
(平成11年5月～平成19年4月)
建設厚生委員会委員
(平成19年5月～)

町制55周年記念事業の一環として、阿久比町子ども議会が12月24日、町議会本会議場にて行われました。これは町の次代を担う児童生徒に町議会を体験してもらい、将来の町づくりへの関心を持ってもらうために企画されたものです。

東部、英比、草木、南部各小学校から3人、阿久比中学校から8人の合計20人の子ども議員が出席。議長の阿久比中学校2年生飯島由菜さんの議長あいさつ、議員紹介、議長開会宣言、町長あいさつ、会議録署名議員の指名、会期の決定など所定の手続きを行った後、緊張感の子ども議員が18件の一般質問をしました。

一般質問では、環境の問題、学校の問題、地域の問題など様々な疑問や提言を町長ら町幹部に堂々と質問し、町当局も真剣に答弁していました。

続いて、同中2年生伊藤晴香さんが、子ども議会宣言「まちづくりに関する私たちの誓い」決議案を提出、全員の起立賛成で採択しました。



町制55周年記念
阿久比町子ども議会

編集後記

政治、経済も昨年は予想もできないような出来事が次々と起こり、そんな一年の世相を漢字一文字で表す「今年の漢字」は「変」が一位となりました。
今年はみんなの力で良い年にして今年一年を表す「一文字の漢字」が夢のもてる一文字であればと願っています。

議会だより編集特別委員会

- 委員長 久保秋男
- 委員長 二井登喜男
- 委員 稲葉景久
- 委員 大村文俊
- 委員 勝山制

次回定例会

3月5日(木) (開会予定)
午前10:00～

皆さんの傍聴をお待ちしています

問い合わせ先

☎48-1111 議会事務局へ